呉市請負工事書類限定検査実施要領

1 趣旨

本要領は、呉市が発注する請負工事（以下「工事」という。）において、工事検査に必要な書類を限定し、検査資料等の書類削減を行うことで、工事検査の効率化と受注者の負担軽減を図るため、「書類限定検査」の実施に関し、必要な事項を定めるものである。

2 対象

次に該当する建設工事を対象とする。

ただし、監督員から指示書等による改善指示が発出された工事は対象外とする。

(1) 呉市請負工事成績評定の対象外工事

3 実施内容

検査員は、検査時に次のとおり工事書類を限定して検査を行う。

検査項目	検査時確認書類
工事実施状況	① 施工計画書 ② 施工体制台帳（下請引取検査書類を含む） ③ 指示書 ④ 工事打合せ簿（協議、承諾（材料承認含む）、提出）
出来形、品質、出来ばえ	⑤ 品質規格証明書及び品質確認のための密度試験等の各種試験報告書 ⑥ 出来形管理図表または出来形展開図等の現地と照合し確認出来るもの ⑦ 工事写真

4 実施内容あたっでの留意事項等

- (1) 呉市建設工事請負契約約款，設計図書，仕様書及び各種法令，条例，規程，要綱，要領等により提出または提示を定められたものについては，必須項目とする。
- (2) 上記⑤「品質規格証明書」とは，広島県土木工事共通仕様書第2編材料編第1章一般事項第2節「工事材料の品質」の1.一般事項で定める「工事に使用した材料の品質を証明する，試験成績表，性能試験結果，ミルシート等」をいう。
また，品質管理図の提出は求めないが，密度試験等の各種試験報告書等に規格値を記載し，確認できるようにすること。
- (3) 限定した工事書類は，検査用に作成するのではなく，随時，監督員に提出した資料をとりまとめたものとする。
- (4) 工事中情報共有システムにより交わした工事関係書類（工事打合せ簿など）は，紙で印刷し準備する必要はない。ただし，施工体制台帳等の紙ベースでの提出が必須になっているものは除く。
- (5) 上記⑥の出来形管理図表または出来形展開図等の選択については，施工計画書提出前に監督員と協議し，施工計画書に反映させること。
- (6) 出来形管理図を作成しない場合は，工事写真の該当箇所に規格値を記載するなど，規格値を確認できるようにすること。（不可視部分も同様）

5 実施方法

- (1) 特記仕様書に対象工事である旨を記載する。なお、契約後、対象外となる事情（改善指示が発出された等）が生じた場合は、その旨を指示書により受注者に通知する。
- (2) 特別な事情により、上記3の書類以外を確認する必要がある場合は、検査日までに工事打合せ簿により受注者に通知する。

附 則

- 1 この要領は、令和7年10月1日から実施する。